

## 基本情報



【年齢】  
33歳  
【出身地】  
大阪府河内長野市  
【転出元】  
東京都練馬区  
【前職】  
保育士、建設コンサルタント  
【活動時期】  
R3.5～

## 協力隊に応募したきっかけ

情報や人が集まるまち東京で楽しく暮らしていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに、長く暮らしていくための住環境について考え直し移住に興味を持つようになりました。同時期に決まった結婚を機に、夫の生まれである佐賀県で暮らすことを決断。以前から仕事を通して「子どもも大人も自分らしく楽しく暮らす」ことに貢献したいと取り組んでおり、嬉野市の募集するミッション「空き家・移住・ネットラジオ」が、様々な方の暮らしをサポートできると思い応募しました。

## 今後の抱負・任期後の目標

移住者も、市民の方も、子どもも、大人も、自分がやりたいと思うことを、小さなことからチャレンジできるように応援する場や機会を作っていきたいと思っています。「嬉野に暮らす＝自分らしく暮らす」になるように、移住後のコミュニティ支援、子どもと地域活動を繋げる、空き家の活用がイメージできるような事例集の作成、女性のキャリア支援、チャレンジショップなど、市民の方に協力して頂きながら自分ができることに取り組んでいきたいと考えています。

## 活動内容

## ●インターネットラジオによる情報発信

インターネットラジオ（ポッドキャスト）で月1回配信を行う。テーマは「空き家を活用している人」「嬉野で暮らす・働く女性」など。自身が移住する際に悩んだことを活かし、移住や空き家を検討する方の参考になる内容を、嬉野市民の方々にご協力頂きながら作っています。



## ●空き家の活用

空き家バンクの運営補助（空き家の調査、HPでの情報発信、内覧対応、相談対応）を行う。空き家を提供したい人・買いたい人の、疑問を解消できるように、様々な情報を収集して解決できるように努めています。実際に改修をされている方と購入を考えている人を繋ぐことなどもしています。



## ●移住促進

移住相談（オンライン、メール、電話、移住フェア等）を行う。また移住検討者が短期滞在して嬉野市の暮らしを体験する「お試し住宅」の運営補助を行う。相談者の希望する暮らしを聞き、近い暮らしをしている方を繋いだり、まち歩きをしながら実際に移住した自身ならではの情報をお伝えしています。



## 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
（メールアドレス）kikaku@city.ureshino.lg.jp （電話番号）0954-66-9117  
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
（instagram）<https://www.instagram.com/ureshinokyoryokutai/>  
（ネットラジオ）  
<https://open.spotify.com/show/3ELO28M0CWf328eSFL5BRB>